商品名：ツインモニター7インチワンセグ搭載DVDプレーヤー

型　番：EB-XS717

取扱説明書　保証書添付

X-STYLE

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

●本機の性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
●保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

はじめに
●安全上のご注意
●同梱品一覧
●本体各部の名称
●リモコンの使い方
●接続と充電

SD・USB DVDを観る
●DVDを観る/CDを聞く
●ディスクの再生/設定
●SD/USB
●MP3・WMA/JPEG/AVIの再生
●CDを録音する

車載用バッグ ワンセグを観る
●ワンセグを観る
●受信できない場合
●ワンセグについて
●メニュー操作
●車載用バッグ

製品仕様 困った時
●故障かな？と思ったら
●製品仕様

保証書 サポート
●保証条件の内容
●保証書/サポート情報

はじめに／もくじ

■はじめに

もくじ ・・・

■安全上のご注意　【必ずお読みください】

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解して本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

禁止の行為であること告げるものです。

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

異常や故障のとき

■万一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがする時はすぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サポートセンターにご連絡ください。本機は、ACアダプターをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サポートセンターに点検をご依頼ください。
本機は、ACアダプターをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サポートセンターに点検をご依頼ください。
本機は、ACアダプターをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

■電源コードが傷んだり、ACアダプターが発熱した時は、すぐに電源を切り、ACアダプターが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サポートセンターに点検をご依頼ください。
本機は、ACアダプターをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。

ご使用になるとき

■修理・改造・分解はしないこと。
火災・感電の原因となります。
修理・点検はサポートセンターにご依頼ください。

■内部に異物を入れないこと。
クリップ、ヘアピンなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

■航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従うこと。
航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

■ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見つめたりしないこと、視力障害の原因となります。

■雷が鳴り出したら、ACアダプターを抜き、本機に触れないこ と。
感電の原因になります。

■歩行中や乗り物を運転しながら使用しないこと。
交通事故の原因になります。
車などでお使いのときは、車が停止している時にお使いください。

■水にぬらしたりしないこと。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 注意

ご使用になるとき

■ふたを閉めるとき、手を入れないこと。
手をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないこと。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■電源を入れる前には音量を最小にすること。
電源を入れる前には、接続しているテレビなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。

■ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと。
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。

■回転中のディスクには触れないこと。
ふたを開いた時、ディスクの回転が完全に停止していないことがあります。
回転しているディスクに触れるとけがや故障の原因となります。

■画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしないこと。
中毒を起こすおそれがあります。
万が一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診療を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

設置されるとき

■ひざの上などで使用しないこと。
本機は多少温度があがります。膝の上などでのご使用は低温やけどの原因となります。自覚症状の伴わない低温やけどになる場合もありますので、特に肌の弱い方はご注意ください。

■上に物を置かないこと。
●金属類や、花びん、コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
●重いものなどを置いて落下した場合、けがの原因となります。

■ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。
本機が落ちて、けがの原因となります。

本製品は家庭用電化製品ですので、業務用のディスプレイや長時間連続しての使用は、保証対象外となりますので、ご注意ください。

⚠ 注意

■風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないで下さい。
●壁に押し付けないでください。

■湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

■温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉めきった自動車内・ストーブのそば等に置くと、火災、感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化の原因となります。

■移動させる場合は、ACアダプター・外部との接続コードをはずすこと。
ACアダプターを抜かずに運ぶと、コードが傷付き、火災・感電の原因となります。
接続コード等を外さずに運ぶと、本機や外部機器が落下し、けがの原因となること があります。

⚠ 警告

ACアダプターと電源コードについて

■ACアダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。

■ACアダプターを分解・改造・修理しないこと。
火災・感電の原因となります。

■電源コードは
●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
●引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしないこと。
●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

■時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付け面に、ゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること。
電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

⚠ 注意

禁止 ■通電中のACアダプターに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因となります。

指示 ■ACアダプターは付属の物を使用すること。
指定以外のACアダプターを使用すると、火災・故障の原因となります。

禁止 ■付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと。
火災・故障の原因となります。

指示 ■ACアダプターはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。
火災・故障の原因となります。

禁止 ■ACアダプターをコンセントから抜く時は、コードを引っ張って抜かないこと。
コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを抜差ししてください。

プラグを抜く ■旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のためACアダプターはコンセントから抜くこと。
万一故障した時、火災の原因となることがあります。

禁止 ■濡れた手でACアダプターのプラグの抜差しをしないこと。
感電の原因となります。

充電池について ⚠ 危険

禁止 ■プレーヤーの使用中、充電中、保管時に異臭、発熱を感じたり、変色、変形、その他の異常に気が付いた時は、すぐに使用を中止し、販売店またはサポートセンターへご連絡ください。

禁止 ■本機には、充電池が内蔵されています。本機に釘を刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたりしないこと。

禁止 ■本機には、充電池が内蔵されています。本機を加熱・分解したり、火の中へ投入したりしないこと。破裂・火災の原因となります。

禁止 ■充電の際に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめになり、販売店またはサポートセンターへご連絡ください。

禁止 ■所定の充電時間（通常：約4時間）を超えて充電しないでください。充電が完了したら、ACアダプターを取り外してください。
発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止 ■電子レンジや高圧容器にいれたり、電磁調理器の上に置かないで下さい。

指示 ■指定した充電方法以外で、充電しないこと。破裂・発火の原因となります。

指示 ■充電式電池は、温度0℃～40℃の環境で使用してください。

指示 ■充電は目の届く、周囲に燃えやすいものがない場所で行ってください。

⚠ 警告

ボタン電池について

禁止 ■ボタン電池は、幼児の手の届く場所には置かないこと。
お子様が飲み込んだりすると、中毒の原因となります。万が一飲み込んだ場合、直ちに医師に相談してください。

禁止 ■リモコンに使用している電池は
●指定以外の電池は使用しないこと。
●極性表示「+」「−」を間違えて挿入しないこと。
●充電、過熱・分解したり、火の中に入れないこと。
●表示されている使用推奨期限を過ぎたり使い切った電池をリモコンに入れて置かないこと。

⚠ 危険

車載用DCアダプターについて

禁止 ■走行中に使用しないこと。
交通事故の原因となります。

禁止 ■運転操作の防げになる場所や、運転装置に触れる場所に置かないこと。
交通事故の原因となります。

禁止 ■エアバッグの動作を防げる場所に置かないこと。
エアバッグシステムが正常に作動せず、事故の原因となります。

禁止 ■運転者の視界を防げる場所に置かないこと。
交通事故・けがの原因となります。

⚠ 警告

禁止 ■コード類がシートのレールや、ドア、窓などの稼働部分にはさまれないようにすること。
コードが傷つくと、火災・感電の原因となります。

禁止 ■分解・改造しないこと。
火災・感電の原因となります。
シガーライターソケットやその周辺も改造して使用しないでください。

⚠ 注意

禁止 ■付属の車載用DCアダプター以外は使用しないこと。

禁止 ■濡れた手で車載用DCアダプターをシガーライターソケットに抜き差ししないこと。また、液体をこぼしたりしないこと。
感電の原因となります。

禁止 ■車載用DCアダプターのプラグはシガーライターソケットと、本機電源入力端子にしっかり差し込むこと。
これを守らないと発煙・火災の原因となります。

禁止 ■24V車で使用しないこと。
車載用DCアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。これを守らないと、火災や故障の原因になります。必ず車の取扱説明書でご確認ください。

禁止 ■通電中の車載用DCアダプターに長時間触れないこと。
車載用DCアダプターの温度が上がるため、長時間皮膚に触れていると、低温やけどなどの原因となります。使用後のシガーライターソケットは熱くなっていますので、注意してください。

■再生できるディスク

このプレーヤーでは、以下の仕様のディスクを使用できます。

ディスク名称	記録内容	ディスクのサイズ
DVDビデオディスク	映像+音声	12cm
音楽用CD	音声	12cm

また、以下のディスクも再生することができます。

・DVDビデオフォーマットのDVD-R/RWディスク

・CD-DVフォーマット(音楽用CD)のCD-R/CD-RWディスク

・MP3またはJPEG形式のファイルが記録されたCD-R/CD-RW、DVD-R/RWディスク

※ 上記のディスクであっても、ディスクの相性、データの作り方等によって再生できない場合があります。

※ DVD-R/RWディスクの場合はVRモードで録画を行い、最後にファイナライズという処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の取扱説明書をお読みください。

※ 本製品はVRモードで記録されたディスクを再生することができます。

※本機は標準で録画されたディスクを再生することができます。

■再生できないディスク

以下のディスクは、このプレーヤーでは再生できません。

●リージョンコードがあっていないもの。

（ディスクのケースに印刷されているリージョンコードの番号をお確かめください。日本は です。）

●DVD-R/RW、CD-R/RWに入っているPCアプリケーションソフト等は実行されません。

●パソコン専用のCD-ROM、DVD-ROM

●パソコン用OS(基本ソフト）でフォーマットされたCD-MP3ディスク

●Blu-ray、HD DVD、DVDオーディオ、DVD－RAMなどのディスク

●AVCHD方式やAVCREC方式、HD Rec方式で記録されたディスク

●2層式ディスク（DVD-R DL)の再生はサポートしていません。

●CD-R/RW、DVD-R/RWでファイナライズされていないディスク

■ディスク機能のマークについて

ディスクやパッケージには、次のようなマークが表示されています。

このようなマークの表示されているディスクが対応できます。

DVDビデオ

音楽用CD

MP3

Dolby Digital

KODAK picture CD

音声トラック数

字幕数

アングル切換

スクリーンサイズ

ズーム機能

ディスクによって、搭載されている機能が違いますので、パッケージでご確認ください。

同梱品一覧

プレーヤーをご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

※ イラストは実物と異なる場合があります。
※ 製造時には十分に注意を払っておりますが、製品仕様上、稀に液晶パネルの一部に点灯しない画素・もしくは常時点灯している画素が発生する場合がございます。

本体

モニター

取扱説明書

車載用バッグ×２

リモコン

ACアダプター

電源コード
長さ:3m、
モニター連接用

AVケーブル

AVケーブル
長さ:3m、
モニター連接用

イヤホン

車載用
DCアダプター

ケーブル付き
アンテナ

鉄板プレート

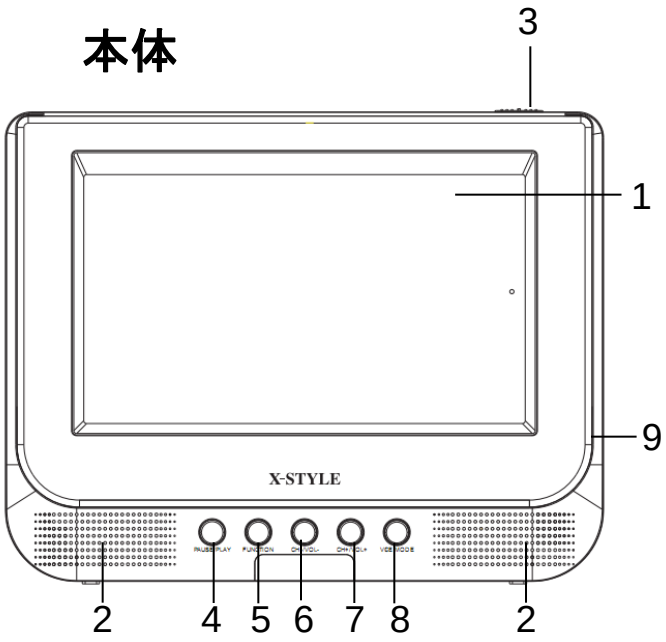
UHF変換
器具

※ 同梱されるリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

（注）:

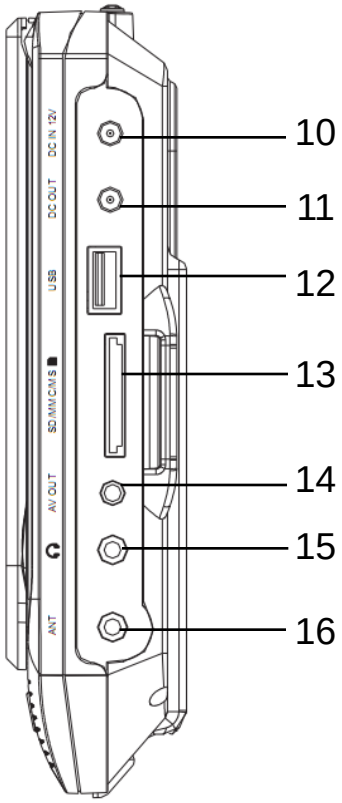
- ●車載用DCアダプターをご使用になる時はエンジンをかけてから接続してください。
- ●車載用DCアダプターをご使用になる時は安全な場所に車を停めてからご使用ください。
- ●車載用DCアダプターをご使用になる時はきちんと奥まで差しこまれているかご確認ください。
- ●本製品はDC12Vバッテリー使用の自動車専用です。
- ●マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用できません。
- ●自動車のシガレットライターソケットの形式・寸法によっては、本製品を取り付けられないことがあります。
- ●自動車のヘッドレストの形状・寸法によっては、車載用バッグを取り付けられないことがあります。

本体



1.液晶画面
2.スピーカー
3.電源スイッチ
4.「PAUSE/PALY」ボタン
再生/一時停止します。
5.「FUNCTION」ボタン
DVD再生/TV再生を切換えます。
6.「CH−/VOL−」ボタン
長押しすると音量を下げます。
●TVモードで押すと、チャンネルを切り換えます。
●DVDモードで押すと、前のチャプターに移動します。
7.「CH+ /VOL+」ボタン
長押しすると音量を上げます。
●TVモードで押すと、チャンネルを切り換えます。
●DVDモードで押すと、次のチャプターに移動します。
8.「VICE MODE」ボタン
本体でDVDを再生中、モニター側をDVD再生/TV再生に切換える際使用します。
9.トレイ開閉部

本体側面



10.電源入力端子

11.電源出力端子

12.USB端子

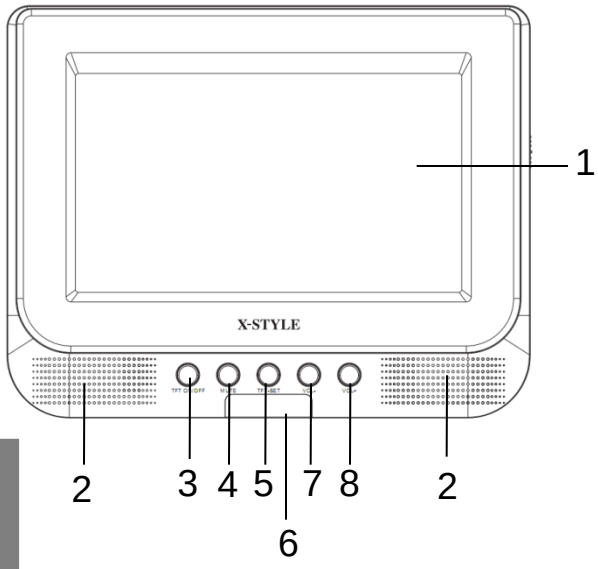
13.SDカードスロット

14.AV出力端子

15.イヤホン端子

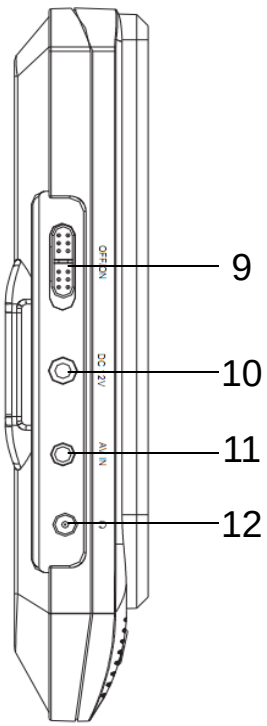
16.アンテナ端子

モニター



1.液晶画面
2.スピーカー
3.「TFT　ON/OFF」ボタン
　液晶画面をオンまたはオフする際にします。
4.「MUTE」ボタン
　音を消します。
5.「TFT・SET」ボタン
　明るさ、コントラスト、色合い、言語（ENGLISH、日本語）の設定項目を表示します。
6.電源LEDランプ
7.「VOL−」ボタン
　音量を下げます
8.「VOL+」ボタン
　音量を上げます。

モニター側面

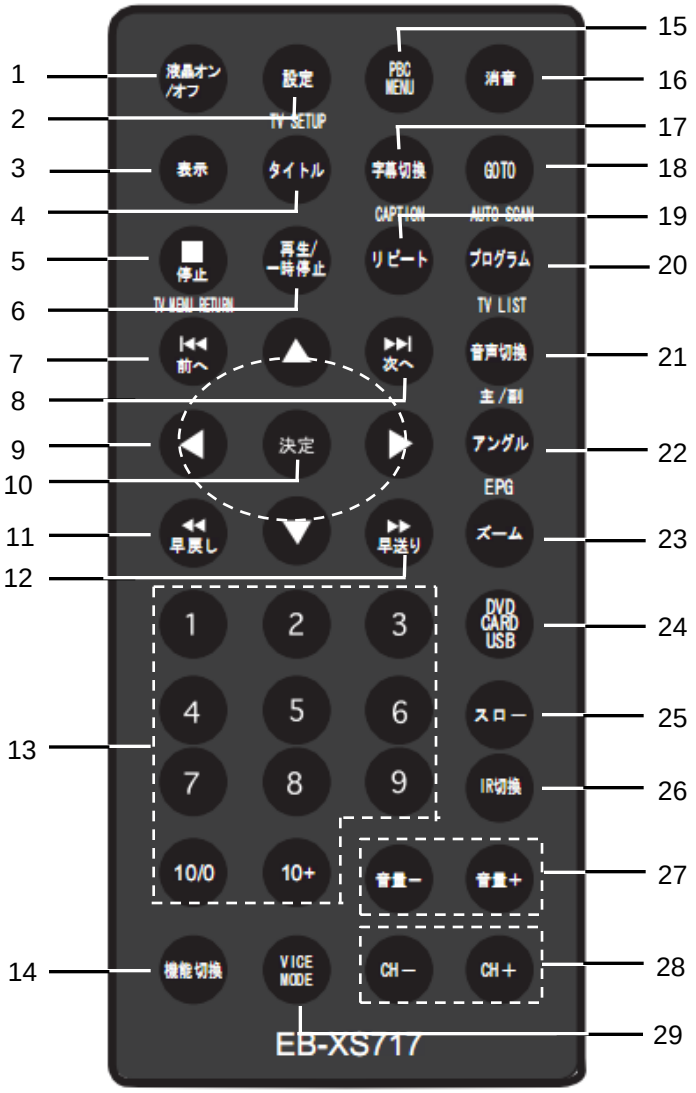


9.電源スイッチ

10.電源入力端子

11.AV入力端子

12.イヤホン端子



ワンセグを観るときに使用するボタン

2.TV SETUPボタン
設定メニュー画面を表示します。

5.TV MENU RETURNボタン
ワンセグのメニュー設定の際に押すと、前の画面に戻ります。

17.CAPTIONボタン
字幕放送に対応した番組の時、字幕のオン・オフを選択します。

18.AUTO SCANボタン
受信できる放送局を検索します。

20.TV LISTボタン
チャンネルリストを表示します。

21.主/副ボタン
音声多重放送に対応した番組の時、音声を選択します。

22.EPGボタン
番組表を表示します。

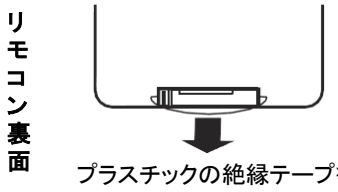
28.CH−/CH+ボタン
ワンセグ視聴中、チャンネルを選択します。

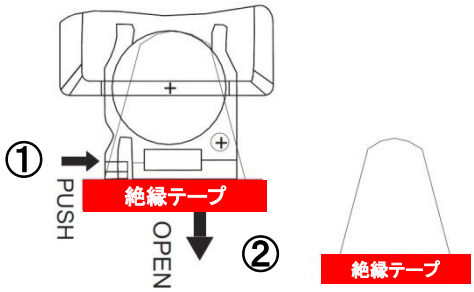
DVD、CD、SDカード、USB再生のとき使用するボタン

1、液晶オン/オフボタン
液晶画面をオンまたはオフにします。
2、設定ボタン
設定メニュー画面を表示します。
3、表示ボタン
ディスク再生中、現在のディスクの情報を表示します。
4、タイトルボタン
タイトルメニューを表示します。
5、停止ボタン
再生を停止します。
6、再生/一時停止ボタン
再生を開始します。
再生中に押すと一時停止します。
7、前へボタン
ディスク再生中に押すと前のチャプターに移動します。
8、次へボタン
ディスク再生中に押すと次のチャプターに移動します。
9、▲ ▼ ◀ ▶ボタン
メニューの選択に使用します。
10、決定ボタン
設定/選択した項目を実行します。
11、早戻りボタン
ディスク再生中に押すと、早戻りを行います。
12、早送りボタン
ディスク再生中に押すと、早送りを行います。
13、数字ボタン
任意のシーンや曲の番号を直接入力する際に使用します。
14、機能切換ボタン
DVD再生/TV再生に切換える際使用します。
※:本体がDVDを再生し、モニターがTV再生する状態で機能切換ボタンを押すと本体もTV再生モードになります。
15、PBC MENUボタン
ディスクの再生中、DVDのメインメニュー画面に入ります。
16、消音ボタン
ディスク再生中、音を消す際に使用します。
17、字幕切換ボタン
ディスク再生中、字幕を切換える際に使用します。
18、GOTOボタン
再生内容を指定する際に使用します。
19、リピートボタン
ディスク再生中、チャプターやタイトルごとにリピートできます。
20、プログラムボタン
プログラム再生を設定する際に使用します。
21、音声切換ボタン
ディスク再生中、音声を切換える際に使用します。
22、アングルボタン
ディスク再生中、映像のアングル(カメラ角度)を切換える際に使用します。
23、ズームボタン
ズームの倍率を変更します。
24、DVD/CARD/USBボタン
CD・DVD/USB/SD再生を切換える際に使用します。
25、スローボタン
スロー再生します。
26、IR切換ボタン:
リモコンが本体またはモニターの機能に使い分けて使用できます。
※本体がDVDを再生し、モニターがTV再生モードのみ使用できます。
27、音量－/音量＋ボタン
音量を下げ/上げします。
29、VICE MODE:
本体でDVDを再生中、モニター側をDVD再生/TV再生に切換える際使用します。

準備

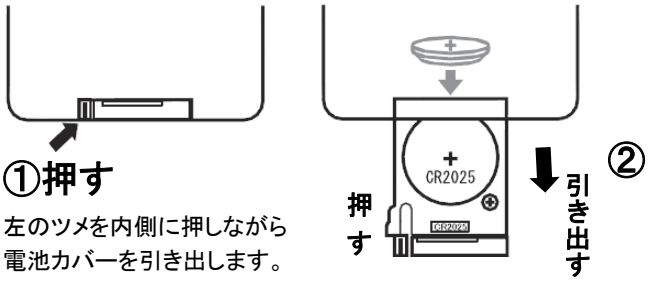
最初にリモコンの電池カバー
に挟まっているプラスチック
の絶縁テープを引き抜いてください。



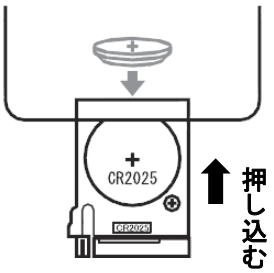


ボタン電池が内蔵されていますので、このまま使用できます。
※付属のボタン電池はテスト用ですので、早目に新品の電池を交換してください。

リモコン用ボタン電池の交換のしかた



1.ツメで①を押し、②の方向に電池を
引き出してください。



2.ボタン電池（CR2025）の＋を
上にしてのせ、電池カバーを
閉じてください。

⚠ 注意

※電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。次の点にご注意ください。

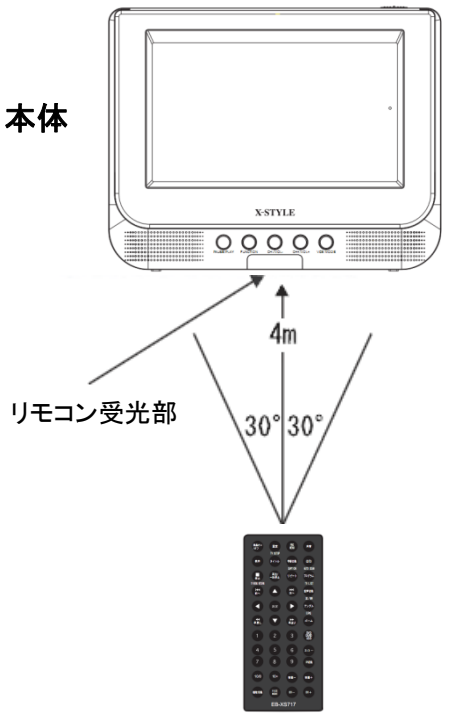
- ●電池の「＋、－」は正しい方向で入れてください。
- ●使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。
- ●長時間ご使用にならない場合は、電池を本体から取り出してください。
- ●電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- ●液漏れが生じた場合は、漏れた液を拭いて、新しい電池と交換してください。
- ●ボタン電池は、小さいお子様が誤って飲み込むおそれがあります。
  電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
  万一飲み込んだ場合はただちに医師の指示を受けてください。

はじめに／リモコンの使い方・スタンド使用時の説明

リモコンの使い方

●リモコンは本体の受光部に向けて
操作してください。
●リモコンの受光範囲は受光部より
約4m以内、角度は上下左右30度以内です。

※注意1：
本体のリモコン受光部が直射日光や強い光に
さらされていると、装置が誤作動することがあります。
※注意2：
リモコンは分解しないでください。



はじめに

スタンド使用時の説明

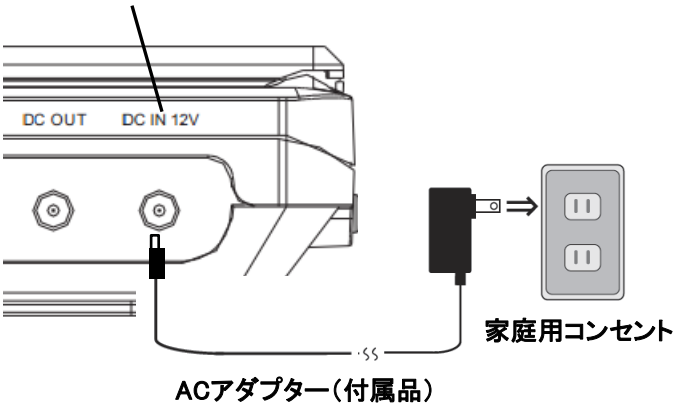
本体背面の接続部にスタンドが付属しております。
スタンドを引き上げますと、本体を立て使用することができます。

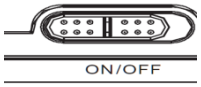
本体

ACアダプターの接続

1、付属のACアダプターを本体右側面の『DC IN 12V』(電源入力端子)に接続し、
家庭用コンセントに差し込みます。

本体右側



2、本体上側面の『 

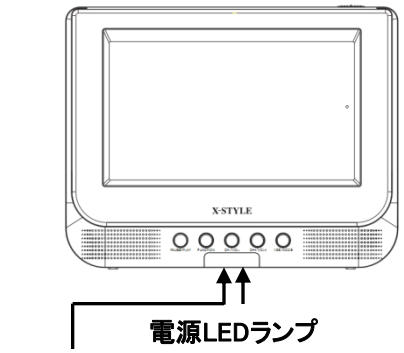
』を『ON』にします。

本体前面の『電源LEDランプ』がブルーに点灯します。
同時に充電も開始されます。

充電中は充電LEDランプが赤く点灯します。
充電が終了すると、充電LEDランプは緑色になります。

※充電をしながらDVD等の再生・ワンセグの視聴を
することができます。

本体

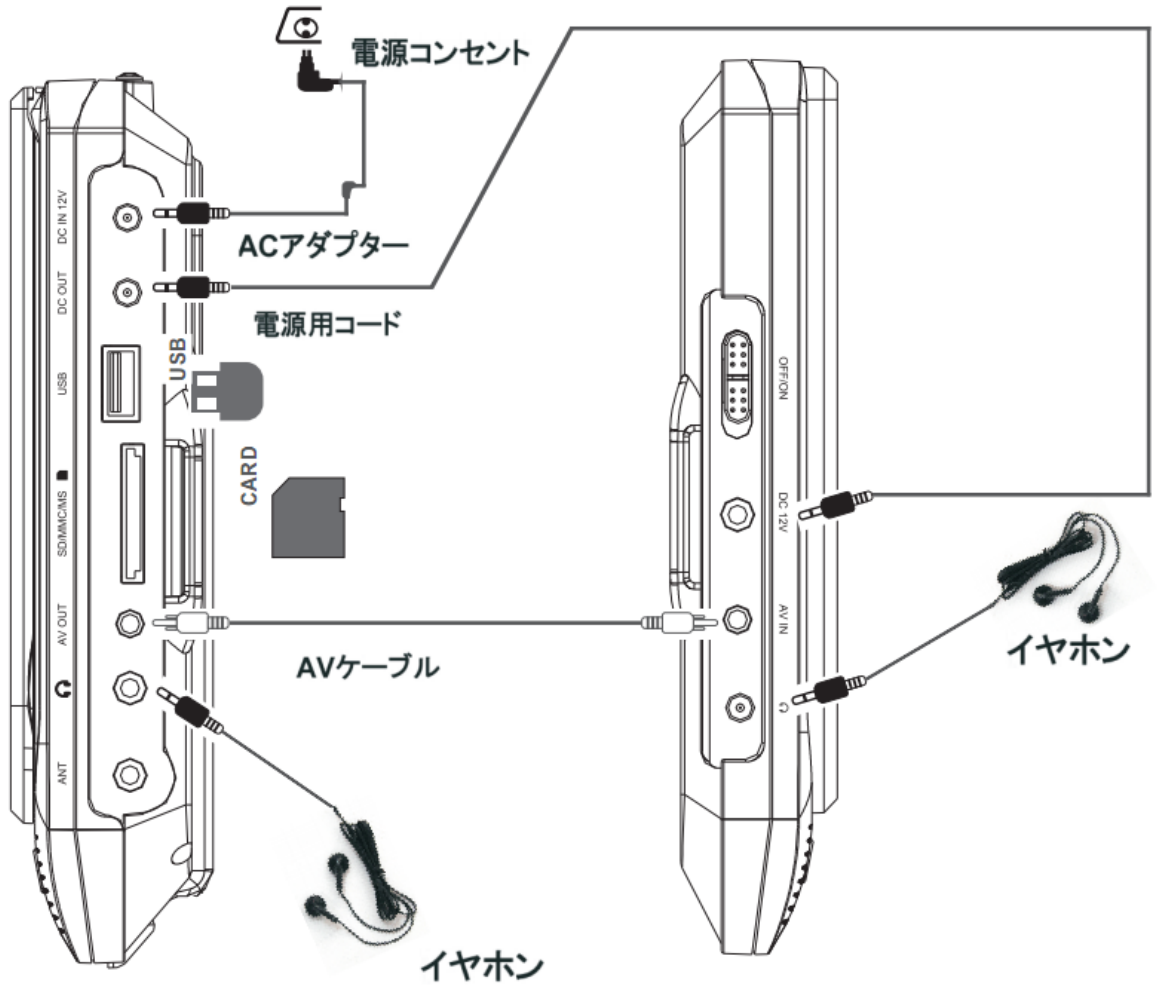


⚠ 警告

・DC IN とDC OUTを間違えて接続しないでください。故障の原因となります。
・ACアダプターは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
・濡れた手でACアダプターの抜き差しをしないこと。
感電の原因となることがあります。
・付属のACアダプターを使用すること。
指定以外のものを使用すると、火災・故障の原因になります。
※通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合があります。
持ち運ぶときは、電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

はじめに／本体とモニターの接続

本体とモニターを下記のように接続すれば、2台のモニターで同時に再生、鑑賞を楽しめます。



本体側　　モニター側

車載用DCアダプターの接続

※DC IN とDC OUTを間違えて接続しないで ください。故障の原因となります。

※特に夏期は車内は高温になります。 車内に放置しないで下さい。

自動車で使用する場合に、シガーライター ソケットから電源を供給するアダプターです。 （DC12Vマイナスアース車専用です。 トラック等24Vのソケットに接続すると、 ショートして故障の原因になりますので、 絶対におやめ下さい。）

1、本体の電源を切る。

2、本体の電源入力端子に、車載用DC アダプターのプラグを差し込む。

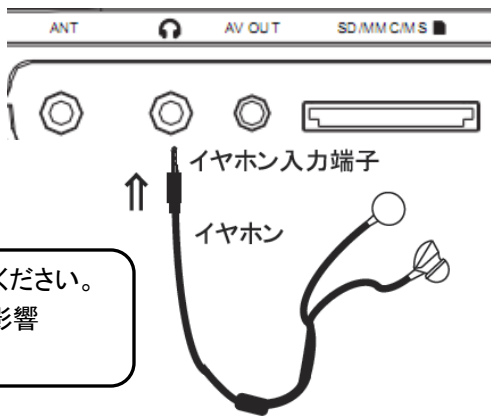
3、車のエンジンをかけ、シガーライターソ ケットに、車載用DCアダプターを差し込む。

4、外す時は、先に本機からプラグを抜き、 その後シガーライターソケットから抜いて 下さい。

イヤホンの接続

1、接続する時は一旦音量を下げ、 本機の電源を切ってください。

2、電源を入れ、再生が始まってから、 音量を調整してください。

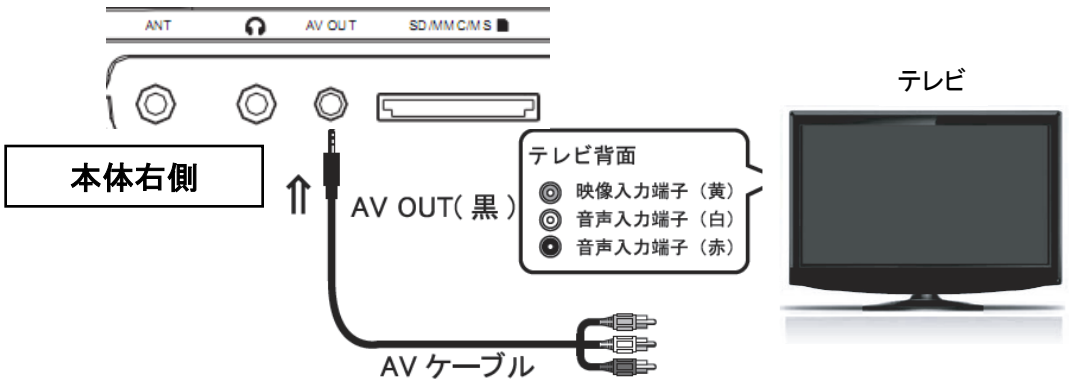


※注：イヤホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないでください。 耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響 を与えることがあります。

他の機器との接続

本体で再生した映像・音声を、他の機器に出力します。

AV出力端子（AV OUT）とテレビの音声、映像入力端子を、付属のAVケーブルを使用して接続します。



DVDを観る／CDを聞く

DVD、CDを再生する

●用意するもの

本体

ACアダプター

リモコン

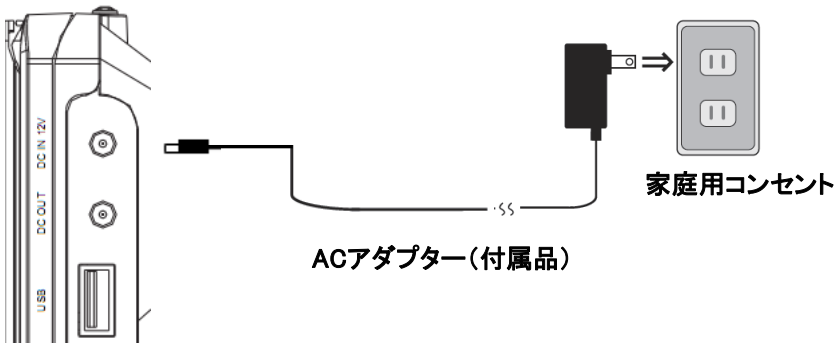
本体の準備

DVDを観る

①本体とモニターを同時に再生する場合は本体とモニターを接続してください。
P16参照してください。

②ACアダプターを本体側面（右側）の『DC IN 12V』とご家庭のコンセントを接続し、
本体上面の電源スイッチを『ON』にします。

本体側面（右側）



家庭用コンセント

ACアダプター（付属品）

③トレイ開閉部を引き上げトレイを開けます。保護のために入っているカバーを外します。

保護カバー

④中央の黒い丸い部分に、ディスクの中央の穴を合わせ、カチッと音が聞こえるまで軽く押しこんでください。
ラベル面（印刷面）が上です。

⑤ディスクトレイカバーを閉じます。

⑥『読込中』と画面に表示され、自動的にディスクの読み込み、再生が始まります。
ディスクによっては、ディスクメニューの操作が必要なものもあります。

ディスクメニューからの操作

●ディスクによっては自動的に再生が始まらず、メニュー画面が表示されるものがあります。
① PBC MENU を押す。
メニュー画面が表示されます。
※オープニング映像の後、自動的にメニュー画面が表示され、この画面で停止状態になるディスクもあります。

本編スタート	特典
チャプターリスト	音声/字幕

② ▲▼◀▶ でメニューから見たい項目を選択し、決定 を押します。
●さらにメニュー画面がある時は②の操作を繰り返します。
※ディスクによってはこの機能は使えません。

ディスクの再生中にできること

電源の入/切

本体上側面の「

」をONまたはOFFにします。

電源の入/切が行えます。
●長時間使わない時はACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

音量の調節

リモコンの 音量+ 音量− を押します。

本体で操作する時は左側の

を押します。

音量+ を押すと音が大きくなり、音量− を押すと、音が小さくなります。
音量レベルは00から20です。

消音

リモコンの 消音 を押します。
一時的に音を消す時は 消音 を押します。
もう一度押すと元の音量になります。
消音中は下のような表示がでます。

●画面の表示

ミュート

その他

無効なボタンを押すと、画面に と表示されます。

●画面の表示

一時停止

1.リモコンの 再生/一時停止 を押します。
本体で操作する時は

を押します。

再生中に押すと、一時停止します。
一時停止中は画面に表示がでます。

●画面の表示

2.再度リモコンの 再生/一時停止 を押すと、
通常の再生に戻ります。

停止

1.リモコンの 停止 を押します。
仮停止中は画面に表示がでます。

●画面の表示

一時停止

2.リモコンの 再生/一時停止 を押すと、
先ほど停止を押したところから、再生が再開されます。

●画面の表示

3.「1」のとき再度 停止 を押すと、
回転が止まり、完全に再生を停止します。

●画面の表示

ディスクの再生中にできること

次へ/前へ

再生中又は一時停止中に操作します。

●次へ

次へ を押します。

●画面の表示

次のチャプター（CDではトラック）に移動し、再生を始めます。

●前へ

前へ を押す。

●画面の表示

前のチャプター（CDではトラック）に移動し、再生を始めます。

早送り/早戻り

再生中又は一時停止中に操作します。

1. リモコンの 早送り を押します。
早送りが始まり、画面には速度表示が表示されます。
ボタンを押すたびに、早送り速度が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

●同様に 早戻り を押すと早戻りをします。
※早送り/早戻り中、音は出ません。

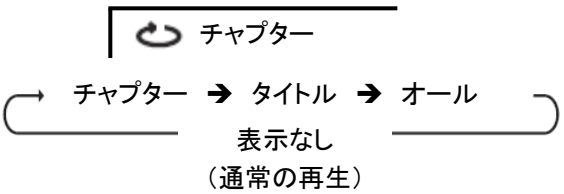
2. 早送り/早戻り中、再生/一時停止 を押すと、通常の再生に戻ります。

リピート再生

リピート を押します。
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVDの場合

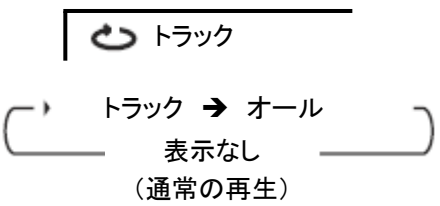
●画面の表示



●チャプターリピート:
選択したチャプターがリピート再生されます。
●タイトルリピート:
選択したタイトルがリピート再生されます。
●オールリピート
ディスクのすべてがリピート再生されます。

CDの場合

●画面の表示



●トラックリピート:
再生中のトラック（曲）がリピート再生されます。
●オールリピート
ディスクのすべてがリピート再生されます。

※リピート再生中、画面表示を消すことはできません。

ディスクの再生中にできること

プログラム再生

再生中に プログラム を押すと、プログラム設定画面が表示されます。

DVDの場合

タイトル、チャプターナンバーを方向ボタンと数字ボタンで入力すると、下部に『スタート』が表示されますので、カーソルを合わせ、決定 を押すとプログラム再生が開始します。

もう一度 プログラム を押すと、下部に『停止』が表示されますので、ここで 決定 を押すとプログラム再生を終了します。

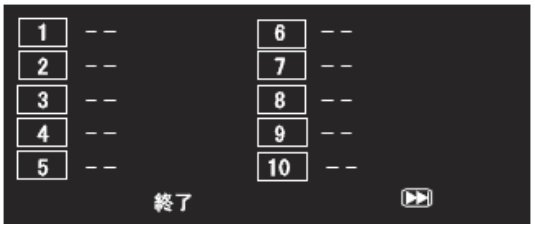
注:プログラム再生中、『プログラム再生』の画面表示は消えません。

数字の入力を訂正する時、方向ボタンと数字ボタンで再入力して訂正します。

CDの場合

トラックナンバーを方向ボタンと数字ボタンで入力し、プログラムを設定します。

プログラム再生の開始と、終了はDVDと同様の操作です。



音声切換

●複数の音声を記録したDVDビデオを再生中、音声の選択ができます。
再生中に 音声切換 を押します。

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が表示され、音声を切換えることができます。

※この選択は複数の音声データが入っているDVDビデオを再生する場合のみ有効です。
※ディスクによってはこの機能は使えません。
※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合もあります。

ディスクの再生中にできること

チャプター表示

再生中に GOTO を押すと、現在のタイトル番号、チャプター数が表示されます。

●画面の表示

TT:01/01 CH ■ /00

見たいチャプターナンバーを入力するとその場面にジャンプします。

再度 GOTO を押すと、現在のタイトル番号と、時間入力の画面が表示されます。

●画面の表示

TT:01/01 時間 ■:■:■

そのタイトルの中の見たい時間を入力すると、その場面にジャンプします。

再度 GOTO を押すと、現在のチャプター番号と、時間入力の画面が表示されます。

●画面の表示

CH:00/00 時間 ■:■:■

そのチャプターの中の見たい時間を入力するとその場面にジャンプします。
画面表示は5秒ほどで消えます。

字幕切換

●複数の言語による字幕を記録したDVDビデオを再生中、字幕言語の選択ができます。

再生中に 字幕切換 を押します。

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が表面に表示され、字幕を切り換えることができます。

※この選択は複数の字幕データが入っているDVDビデオを再生する場合のみ有効です。

※字幕の種類および数はソフトより異なります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

※ディスクによっては、ディスクメニューで選択する場合もあります。

ズーム

ズーム を押します。

画面には倍率が表示されます。
ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

■ 2X

拡大表示

2X → 3X → 4X

ズーム:オフ ← 1/4 ← 1/3 ←1/2

通常サイズ　縮小表示

※表示倍率は数字の倍率とは異なります。

●拡大表示中は ▲▼◀▶ を押して画像を移動することができます。

注:ズーム中、画面表示は消えません。

ディスクの再生中にできること

スロー

スロー を押します。

画面には速度が表示されます。
ボタンを押すたびに再生速度が下記の順序で切り換わります。

●画面の表示

▶ 1/2

▶ 1/2➔ ▶ 1/4➔ ▶ 1/8➔ ▶ 1/16➔
◀ 1/2➔ ◀ 1/4➔ ◀ 1/8➔ ◀ 1/16➔ ▶

※スロー再生中は音はでません。

注:スロー再生中、画面表示は消えません。

アングル

異なるアングルが収録されたDVDディスクを再生中、同じシーンと異なるアングルから見ることが出来ます。

再生中に アングル を押します。

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※この機能が記録されていないDVDディスクではこの機能は使えません。
アングル対応かどうかはDVDディスクのケースやジャケットをご覧ください。

画面表示

●再生中 表示 を押します。
ボタンを押すたびに現在のタイトルとチャプターの経過時間・残り時間を表示します。
さらに押すと画面表示が消えます。

●画面の表示
タイトル再生時間
T:00/27 C:01/02
0:01:08

●画面の表示
タイトル残り時間
T:00/27 C:01/02
0:01:08

●画面の表示
チャプター再生時間
T:00/27 C:01/02
0:01:08

●画面の表示
チャプター残り時間
T:00/27 C:01/02
0:01:08

表示オフ

DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク	意 味
2	記録されている音声の数
2	記録されている字幕言語の数
3	記録されているアングル数
16:9 LB	記録されている映像のアスペクト比(縦横比)
2	リージョン番号(地域番号)を表します。本機はリージョン番号「2」と表示されたディスクを再生することができます。

DVDビデオによって、リージョン番号が指定されているものがあります。リージョン番号は地域を限定するもので、日本はリージョン番号「2」が指定されています。これ以外のリージョン番号マークのついたディスク再生しようとすると、画面に再生できない警告表示がでます。

本体でDVDを観る、モニターでTVを観る

本体でDVDを観ながらモニターでTVを観るには

1、本体とモニターを接続してください。（16ページを参照してください。）
2、本体とモニターの電源を入れます。
3、本体でDVDを再生すると、同時にモニターでもDVDが映ります。

4、リモコンまたは本体の VICE MODE ボタンを押すと、モニターのみがTVモードになります。

本体の左上に『TV』と数秒表示してから消えます。本体はDVDモードのままです。

IR切換 ボタンを押すと、

①本体画面に『DVD-IR』が表示され、DVDのリモコン操作ができます。
（説明書の20～24ページまで参照してください。）

②本体画面に『TV-IR』が表示され、TVのリモコン操作ができます。
（説明書の41～44ページまで参照してください。）

5、モニターをDVDモードに戻すには、再び VICE MODE ボタンを押してください。

※ TVの再生については、39ページ以降の説明にしたがってください。

設定を変更したい時

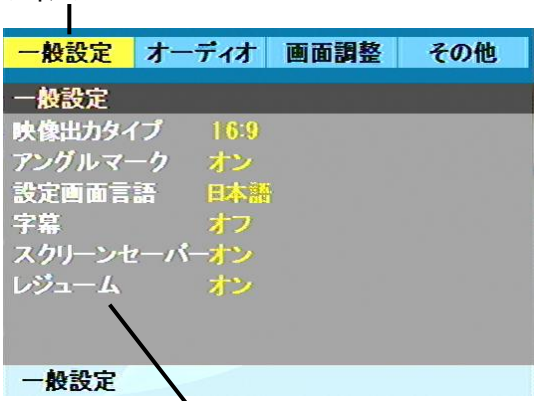
●システム設定では本製品のさまざまな設定をすることができます。ただし、各設定はディスク情報が優先されます。
●一度設定しますと、次回設定を変えるまで本体メモリーに保存されます。
●設定変更をする際はDVDディスクを取り外した状態で行ってください。

設定方法

1. 設定 を押します。

設定画面が表示されます。

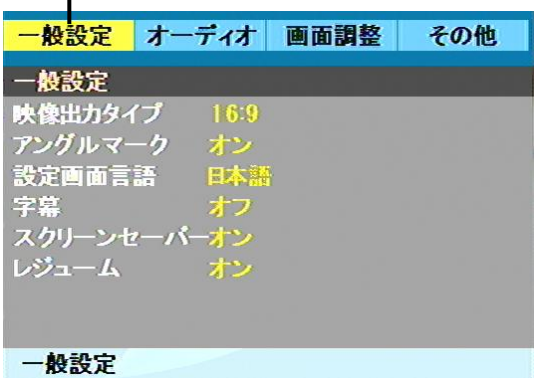
メインメニュー



サブメニュー

2. リモコンの ◀▶ でメインメニューを選択します。

選択されたメニュー
（黄色のカーソルで表示されます。）



3. リモコンの ▲▼ でサブメニュー欄にカーソルを移動します。

4. リモコンの ▲▼ でサブメニューを選択し、決定 を押します。

5. リモコンの ▲▼ で設定値を選択し、決定 を押します。

設定値
（サブメニューを選択すると、設定値が表示されます。）

選択したサブメニュー
（緑色のカーソル）

現在の設定（茶色のカーソル）

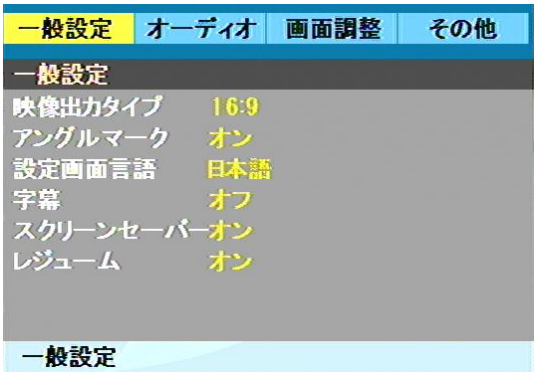
新しい設定（緑色のカーソル）

●他にも設定するときは ▲▼ を押し以下の操作を繰り返します。
●他のメインメニューを設定するときには、◀ を押し、サブメニューに戻り、◀ を押してメインメニューに戻ります。

6. システム設定を終了するときは、再度 設定 を押します。

DVDを観る

一般設定



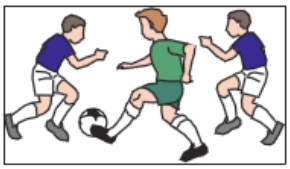
映像出力タイプ

画面のサイズを設定します。

●4:3 PS:本機では対応しておりません。

●4:3 LB:本機では対応しておりません。

●16:9 :横縦比16:9のワイド画面に設定されます。



アングルマーク

マルチアングルで収録されたディスクのみ機能します。

●オン:この機能が有効になります。
この間は画面上に マークが表示されます。

●オフ:この機能が無効になります。

設定画面言語

画面に表示される言語を設定します。

●英語(ENGLISH) ●日本語(JAPANESE)

字幕

ディスクメニューより設定してください。
(ディスクメニューで設定した言語が優先します。)

●オン ●オフ

スクリーンセーバー

モニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約5分経過すると、DVDロゴを画面上で動かします。

●オン ●オフ

レジューム

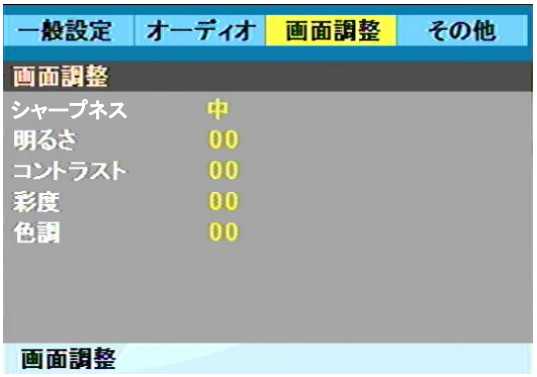
途中で停止して、電源を切っても、再度電源を入れたときに、見ていた続きから再生されます。

●オン ●オフ

設定を変更したい時

オーディオ

画面調整



デュアルモノラル

ステレオのチャンネル数を設定します。

●ステレオ: 通常のステレオ

●モノラル左: 左側の音のみ両側のスピーカーから出る

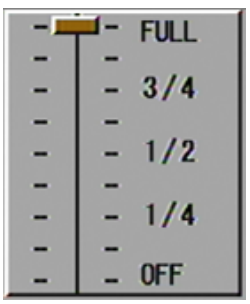
●モノラル右: 右側の音のみ両側のスピーカーから出る

●ミックス: 左右ミックスのモノラル

ダイナミックレンジ

対応するディスクを再生する時音量の幅を設定し迫力を調整します。

1. リモコンの 決定 を押します。



2. ▲▼ で調節し、決定 を押します。

シャープネス

画面のシャープネスを設定します。

●高 ●中 ●低

明るさ

画面の明るさを調整します。

カーソルをあわせ、決定 を押すと設定画面が表示されます。

◀▶ で数値を調整してください。

● -20 ～ +20 の間で設定します。

メインメニューに戻るには、決定 を押し, ◀ を押します。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

● -16 ～ +16 の間で設定します

彩度

画面の彩度を設定します。

● -9 ～ +9 の間で設定します

色調

画面の色調を設定します。

● -9 ～ +9 の間で設定します

その他

映像出力方式

日本国内で使用される場合は「NTSC」を選択してください。
他を選択すると正しく再生できません。
●PAL　●自動　●NTSC

PBC

PBC機能のオン、オフを設定します。
●オン　●オフ

音声設定

ディスクメニューより設定してください。
（ディスクメニューで設定したオーディオ言語が優先します。）
●英語　●フランス語　●スペイン語
●中国語　●日本語　●韓国語
●ロシア語　●タイ語

字幕設定

ディスクメニューより設定してください。
（ディスクメニューで設定した言語が優先します。）
●英語　●フランス語　●スペイン語
●中国語　●日本語　●韓国語
●ロシア語　●タイ語　●オフ

メニュー言語

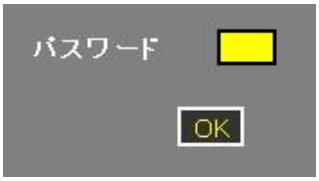
ディスクメニューより設定してください。
（ディスクメニューで設定した言語が優先します。）
●英語　●フランス語　●スペイン語
●中国語　●日本語　●韓国語
●ロシア語　●タイ語

視聴制限

視聴制限のレベルを設定します。
ディスクの表示をご確認ください。

1 KID SAFE
2 G
3 PG-G
4 PG-13
5 PG-R
6 R
7 NC-17
8 無制限

選択して 決定 を押すと、パスワード入力の画面になります。



パスワードを入力して「 OK 」にカーソルをあわせ、 決定 を押すと新しい設定になります。

初期設定ではパスワードは『8888』です。

その他

パスワード

パスワードの変更を行います。

変更にカーソルを合わせ、決定 を押すと下記の画面が表示されます。

旧パスワードと、新パスワードを入力し、再度新パスワードをパスワード確認の欄に入力して、「 OK 」にカーソルをあわせ、決定 を押すと新しいパスワードが変更されます。
初期設定ではパスワードは『8888』です。

設定初期化

工場出荷時の設定に戻します。
●実行

SDカード／USBメモリー

●本製品ではSDカード、USBメモリーに記録されたJPEG、MP3 、WMA 、AVI((最大解像度：720×480)ファイルを再生することができます。

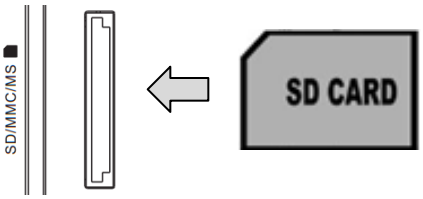
⚠ 注意

●本製品でSDカード、USBメモリーを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。
間違えたお使い方においてのデータの損失、SDカード、USBメモリーの破損については保証いたしかねます。
●SDカード、USBメモリーの読込み中、再生中又は動作終了以前に、取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
●本製品で再生できるのはJPEG、MP3、WMA、AVI（最大解像度：720×480）形式です。
それ以外の形式で記録されたカードは使わないでください。
●SDカード・USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。

S D ・ U S B

SDカードの再生

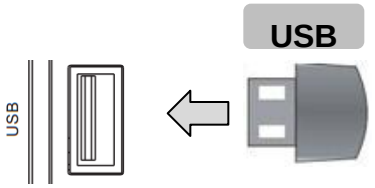
1. 本体右側のSDカードスロットにSDカードのラベル面を手前に金色の端子を後ろにして挿入する。



2. DVDモードで、リモコンの DVD CARD USB を押し、SDカードを再生します。

USBメモリーの再生

1. 本体右側のUSBスロットにUSBメモリーのラベル面を手前にして挿入する。



2. DVDモードで、リモコンの DVD CARD USB を押し、USBメモリーを再生します。

SDカード、USBメモリーを取り出す

※SDカード、USBメモリーの読込み中、再生中または動作終了直後に、カードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
●JPEG/MP3 /WMA /AVIの再生については、32ページ以降の説明にしたがってください。

※注意：
データの読込み中や再生中にはUSBメモリー/SDカードの出し入れは行わないでください。
USBメモリー/SDカードは、8GBまでサポートしております。
（8GB以上のUSBメモリー/SDカードに関しては動作致しません。）
MP3、WMA 、JPEG、AVI（最大解像度：720×480）形式ファイルに対応しています。

SDカード／USBメモリー（MP3、WMA ファイルの再生）

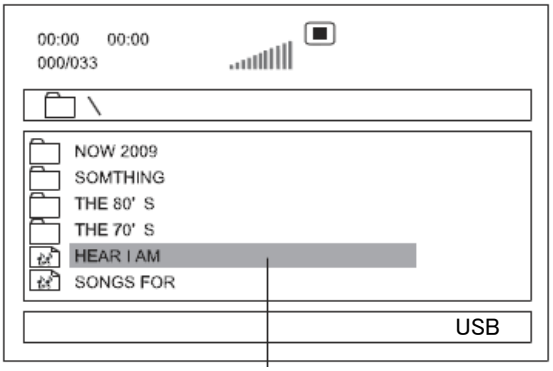
基本操作

1. SDカード、USBメモリーをプレーヤーにセットし、リモコンの DVD CARD USB を押し、SDカード、USBメモリーを再生します。

●液晶画面にはファイル/フォルダーが表示されます。

※表示される文字は半角英数字23文字までです。

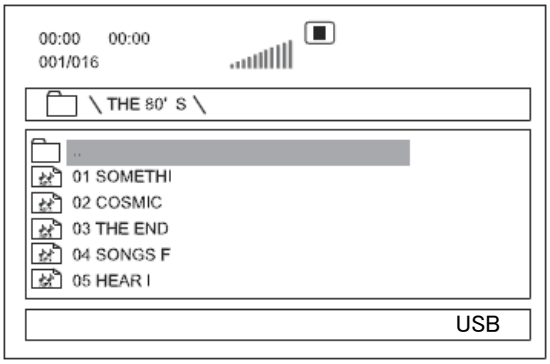
2. リモコンの ▲▼ で開きたいファイルにカーソルをあわせて選択します。



選択したファイル（オレンジのカーソル）

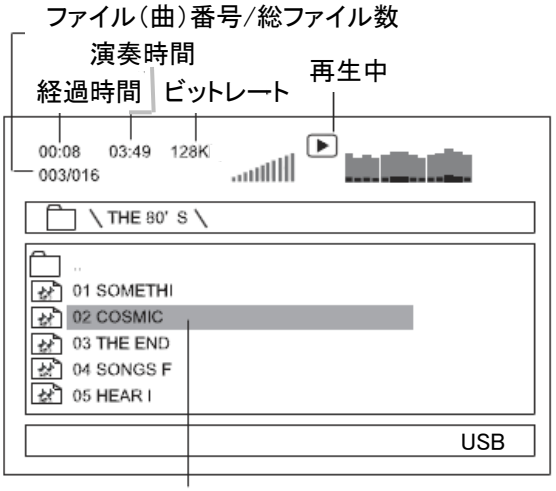
○フォルダーを選択したときは、フォルダー内のファイルを選択します。

●フォルダーを選択した後 ▶ または 決定 を押すとフォルダー内を見ることができます。



●上位のフォルダーに移動するときは ◀ を押すか、「 」を選択し 決定 を押します。

3. リモコンの 決定 または 再生/一時停止 を押すと再生が始まります。



再生中のファイル（オレンジのカーソル）

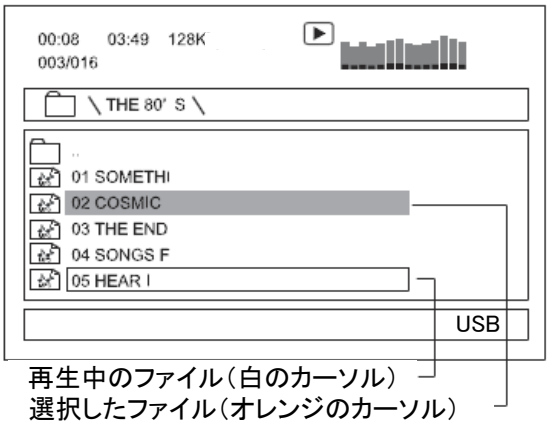
4. ファイル内の再生が終わると停止します。

S D・U S B

SDカード／USBメモリー（MP3、WMAファイルの再生）

ファイルの選択（再生中）

1.「基本操作」（32ページ）に従って
聞きたいファイルにカーソルをあわせ
選択する。



2. リモコンの 決定 または 再生/一時停止 を押す
選択したファイルから再生が始まり
ます。

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・20ページ参照
●停止 ・・・・・・・・・・・・・・20ページ参照
●次へ／前へ ・・・・・・・・21ページ参照
●早送り／早戻り ・・・・・21ページ参照

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびにリピートモードが
切り換わります。

シャッフル
➔ランダム
➔シングル再生
➔シングルリピート
➔フォルダリピート
➔リピートオフ

●シャッフル：
フォルダー内の曲をシャッフルして
再生します。

●ランダム：
フォルダー内の曲をランダムに再生し
ます。

●シングル再生：
選択した曲が再生されます。

●シングルリピート：
選択した曲をリピート再生します。

●フォルダリピート：
フォルダー内の曲をリピート再生します。

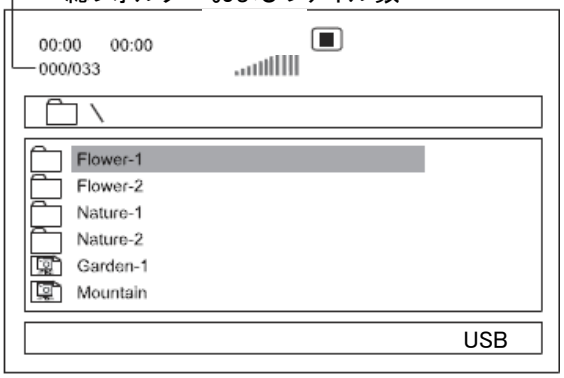
●リピートオフ：
フォルダー全体を再生します。
（フォルダー 最後のファイルを再生
完了後、再生停止になります。）

基本操作

1. SDカード、USBメモリーをプレーヤーにセットし、リモコンの DVD CARD USB を押し、SDカード、USBメモリーを再生します。

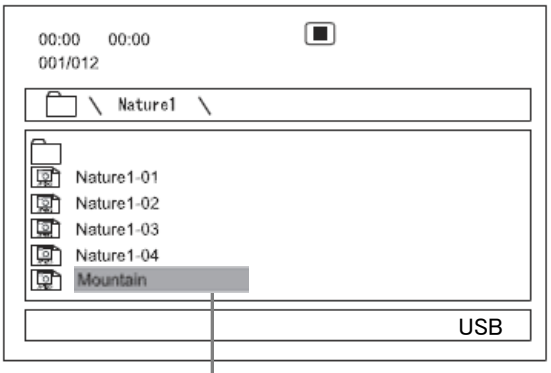
●液晶画面にはファイル/フォルダーが表示されます。

フォルダーおよびファイル番号/
総フォルダーおよびファイル数



※表示される文字は半角英数字23文字までです。

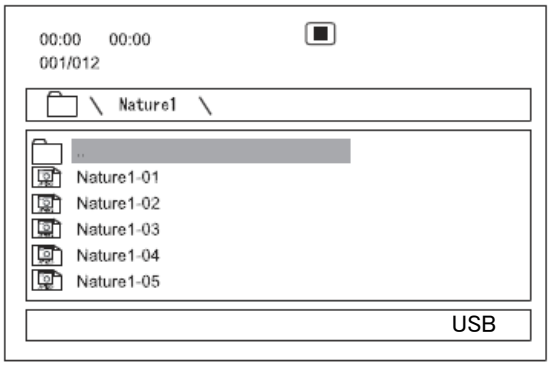
2. リモコンの ▲▼ で見たいファイルにカーソルをあわせて選択します。



選択したファイル（オレンジのカーソル）

○フォルダーを選択したときは、
フォルダー内のファイルを選択します。

●フォルダーを選択した後 ▶ または 決定 を押すとフォルダー内を見ることができます。



●上位のフォルダーに移動するときは ◀ を押すか、「 」を選択し 決定 を押します。

3. リモコンの 決定 または 再生/一時停止 を押します。

スライドショー再生が始まります。

○再生中に PBC MENU を押すとフォルダー内を見ることができます。

○再生中に 停止 を押すと、下記メニュー画面が表示されます。

一覧表示からメニュー欄に移動するには ▼ を押してください。

Slide Show: 決定 を押すとスライドショー始めます。

Menu: 決定 を押すと、リモコン操作案内画面が表示します。

Prev: 前ページへ

Next: 次ページへ

4. ファイル内の再生が終わると停止します。

SDカード／USBメモリー（JPEGファイルの再生）

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・20ページ参照
●次へ／前へ ・・・・・・・・・21ページ参照

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびにリピートモードが
切り換わります。

シャッフル
➔ランダム
➔シングル再生
➔シングルリピート
➔フォルダリピート
➔リピートオフ

●シャッフル：
フォルダー内の画像をシャッフルして
再生します。
●ランダム：
フォルダー内の画像をランダムに
再生します。
●シングル再生：
選択した画像が再生されます。
●シングルリピート：
選択した画像をリピート再生します。
●フォルダリピート：
フォルダー内の画像をリピート再生
します。
●リピートオフ：
フォルダー全体を再生します。
（フォルダー最後のファイルを再生
完了後、再生停止になります。）

画像の回転

● ▲ を押すと画像が上下反転します。
● ▼ を押すと画像が左右反転します。
● ◀ ▶ を押すと画像が回転します。

ズーム

ズーム を押します。

画面には倍率が表示されます。
ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で
切り換わります。

100% ➔125% ➔150% ➔200%
➔75% ➔50%
画面には「ズーム」と表示されます。

●画面の表示

```
ズーム100%
```

●拡大表示中は ▲▼◀▶ を押して
画像を移動することができます。

※この操作をしたとき、他のファイルを見る
には 前へ 次へ を押すか、 PBC MENU を押し、
再度ファイルを選択してください。

プログラム

●スライドショーの再生中に、プログラム を
押すたびに、画像の切り換わり方が
変化します。

上から、下から、右から、左から、斜めから、
ブラインドのようになどお好みの切り換え方
でお楽しみください。

※注意：
**JPEGデータの読込みや再生には、データの
大きさにより、時間がかかる場合があります。**

SDカード／USBメモリー（AVIファイルの再生）

本機では、 最大解像度：720×480ピクセルのAVIファイルが再生可能です。

リピート再生

リモコンの リピート を押します。

ボタンを押すたびにリピートモードが
切り換わります。

シャッフル
➔ランダム
➔シングル再生
➔シングルリピート
➔フォルダリピート
➔リピートオフ

●シャッフル：
フォルダー内のファイルをシャッフルして再生します。
●ランダム：
フォルダー内のファイルをランダムして再生します。
●シングル再生：
選択したファイルが再生されます。
●シングルリピート：
選択したファイルをリピート再生します。
●フォルダリピート：
フォルダー内のファイルをリピート再生します。
●リピートオフ：
フォルダー全体を再生します。
（フォルダー最後のファイルを再生完了後、再生停止になります。）

DVDと同様の操作

●一時停止 ・・・・・・・・・・20ページ参照
●次へ／前へ ・・・・・・・・21ページ参照
●早送り/早戻り ・・・・・・21ページ参照
●ズーム ・・・・・・・・・23ページ参照

停止

この状態で 再生/一時停止 を押すと、先程の場面から再生を再開します。

もう一度 停止 を押すと、再生を完全に停止し、ファイルリストに戻ります。

SDカード／USBメモリー（CDを録音する）

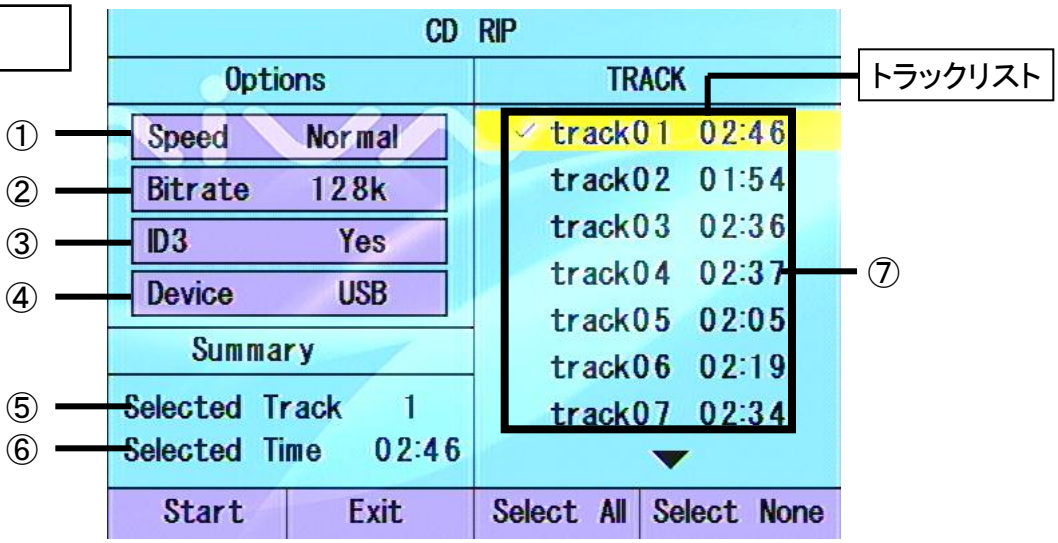
※注意： 重要なデータは必ずバックアップ保存しておいてください。

・SD/USBに空き容量がないと「DISC　FULL」と表示され、記録できません。
・本機ではSD/USBに記録されているデータを削除することはできません。
・録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
・本機で録音したものは、MP3で記録されます。
・容量の大きいメモリーを接続した時は、読込みに多少時間がかかることがあります。
・本機ではフォルダー名やファイル名の入力は出来ません。
・本機ではMP3ファイル形式のディスクからの録音は出来ません。市販の音楽CDのみとなります。

準備

1. SDカードまたはUSBのどちらかを専用端子に入れてください。
2. CDを再生してください。リモコンの 字幕切換 ボタンを押すと、録音画面が表示されます。
   再生中でも 字幕切換 ボタンを押せば、曲の頭から録音できます。
   ▲▼◀▶ で、項目を移動します。

録音画面



① 録音スピード：決定 ボタンを押すごとに録音スピードが切換えられます。
（Normal→Fast）
※Fastを選んだ場合は、スピーカーから音声は流れません。

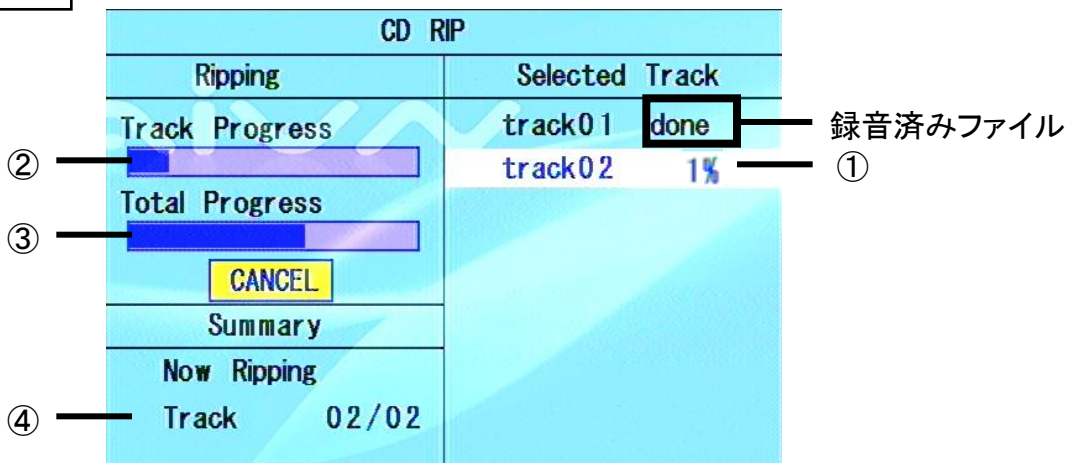
② ビットレート（圧縮率）：決定 ボタンを押すごとに圧縮率が切換えられます。
96k → 112k → 128k→ 192k→256k→320k
この数値が大きいほど、音質はよくなりますが変換後のファイルサイズは大きくなります。

③ ID3　TAG式ファイルを作成します。

④ 録音先を表示します。

⑤ 選んだ曲数を表示します。
⑥ 選んだ曲の再生時間の合計を表示します。
⑦ CDに収録されているトラックリストを表示します。録音したい曲にカーソルをあわせて 決定 を押すと、左に「 ✓ 」が表示されます。すべて選択するには「Select All」、すべての選択を取り消すには「Select None」にカーソルをあわせ、決定 を押します。

録音開始



①今録音しているトラックナンバーを表示します。
②トラックごとの録音状況を表示します。
③トータルでの録音状況を表示します。
④選択したトラック数と、現在録音したトラック数を表示します。

録音されたファイルはメディアの「CDA_RIP」フォルダーに保存されます。

㊟既に途中まで録音されている曲は、本機で録音部分を探して録音することができません。
同じ曲でも再度録音する場合には、新しいファイルで保存されます。

●録音が終わると、『録音画面』に戻ります。
終了するには、『Exit』にカーソルをあわせ、 決定 を押してください。

※注意：
・録音中や録音画面表示中は振動を与えたり、USBまたはSDカードを抜かないでください。

ワンセグ放送について

■ワンセグ放送の視聴

本機は地上デジタルワンセグチューナーを内蔵しています。外出先でも、車で車載用アダプターを使用する場合でも、地上デジタルテレビ放送と同じ内容の番組を観ることが出来ます。

■字幕サービス

ワンセグ放送では、番組によって字幕情報が含まれているものがあります。本機では字幕を表示しながら番組を観ることが出来ます。

■電子番組表(EPG)の表示

EPGとは「Electronic Program Guide」の略で電子番組表のことです。本機の画面上に最新の番組表を表示します。
本機では現在受信している番組とそれ以降の番組情報を表示することが可能です。

⚠注意

- ●ワンセグ放送は視聴対応地域のみ視聴できます。
- ●視聴可能地域においても環境等により受信状態が悪くなったり、受信できない場合があります。
- ●本機はワンセグ放送が開始されている地域で、電波の届く範囲で視聴できます。ワンセグ放送のエリア内であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル、地下、建物の中など、電波の届かない場所では「ワンセグ」が受信できないことがあります。
- ●「ワンセグ」は複数の放送局(中継局を含む)によってサービスされているため、電車や車等で移動しながら受信している場合は、異なるエリアに入ると、受信チャンネルが変わることがありますり。その場合は、チャンネルの再設定の必要があります。(41ページをご覧になり、オートスキャンを行ってください。)
- ●本機のチューナーは日本国内のワンセグ放送専用です。ワンセグ以外の放送(BS、110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、衛星デジタル放送など)を視聴することは 出来ません。
- ●本機はデータ放送、緊急警報放送、番組録画、視聴予約には対応しておりません。
- ●受信できる放送局の電子番組表(EPG)を同時に表示することはできません。
- ●ワンセグ放送は移動端末向けの低解像度映像のため、大きな画面では画像が粗くなります。
- ●地上デジタル放送に比べて、数秒程度音声や映像が遅れます。
- ●時報なども同様に遅れますのでご注意ください。
- ●ワンセグ視聴中は、他のモニターと接続しても映像は出力されません。
- ●「ワンセグ」の受信と、屋上に設置したアンテナを接続するフルセグの地上波デジタル放送では、同一場所であっても受信状態が異なります。また、使用する受信機の性能によっても受信状態が変わります。

■地上デジタル放送の受信地域について

地上デジタル放送の受信地域と開局予定については、下記のURLでご確認ください。
社団法人地上デジタル放送推進協会　URL:http://www.dpa.or.jp

ワンセグ放送を観る

用意するもの

本体

ACアダプター

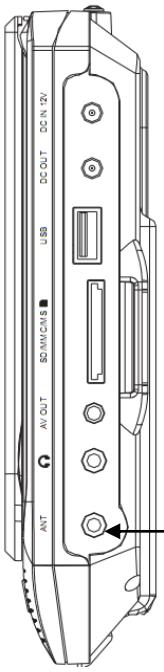
リモコン

ケーブル付き
アンテナ

鉄板プレート

UHF変換
器具

アンテナを接続する



本体右側

アンテナ
入力端子

ケーブル付き
アンテナ

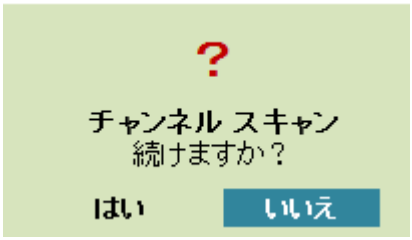
2種類のアンテナ（付属のケーブルアンテナ・ご自宅のUHFアンテナ）を接続できますので、使用環境、受信状態によって、使い分けてください。

ケーブル付きアンテナをアンテナ入力端子に差し込んでください。

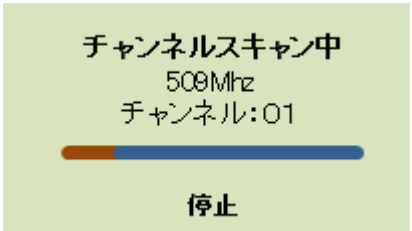
ワンセグ放送を観る

1. 本体の電源を入れます。
2. リモコンの 機能切換 を押します。
   画面の左上に「 TV」が表示後、
   ワンセグ放送に切り換わります。
3. GOTO AUTO SCAN を押すと、自動的に受信できる放送局を探し、登録します。

4. 決定 を押すと、「チャンネルスキャン続けますか？」と表示されます。



5. ◀▶ で「はい」か「いいえ」を選択し、決定 を押します。
6. 「はい」を選択し、チャンネルスキャンを開始、チャンネルを検索できたら、次の画面が表示されます。



7. チャンネルを検索できたら、決定 を押すと、放送を開始します。

   多数のチャンネルを検索できたら、▲▼ か CH+ CH− を押し、チャンネルを切換えます。

⚠ 注意

※オートスキャンで、受信できる放送局が見つからない場合は、アンテナの位置や向きを変えて再度オートスキャンを行ってください。

受信できる放送局が見つからない場合

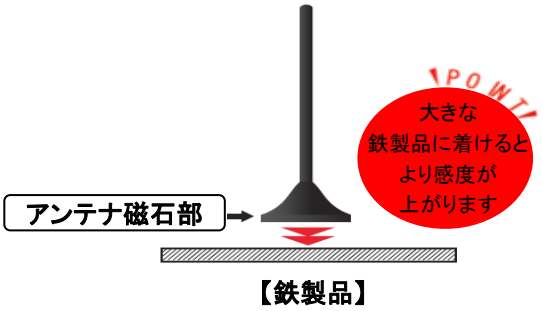
受信感度が弱いため受信が困難な場合、以下の方法で改善することがあります。

窓際で受信する

窓際で受信状況が改善される場合
があります。
窓際での受信をお試しください。

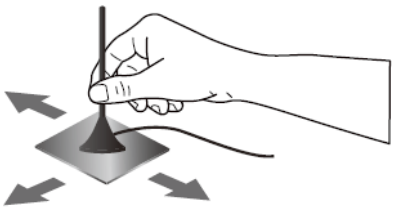
「ケーブル付きアンテナ」の下に「鉄板プレート」を装着する

①ケーブル付きアンテナは下部が磁石式になっております。鉄製品の物もしくは付属の「鉄板プレート」に装着すると受信感度が上がります。



※付属の鉄板プレートは錆びやすいので水気等は必ず拭き取ってください。

②①の行程でも受信状況が改善されない場合は鉄製の物を装着した状態でアンテナの設置場所を動かしてから、GOTO AUTO SCAN を押してください。

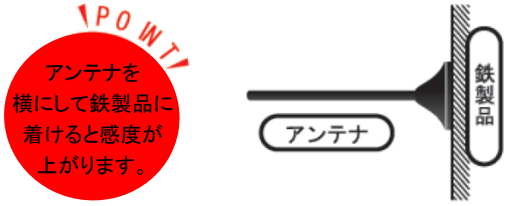


※場所を変える度に GOTO AUTO SCAN を押してください。

受信できる放送局が見つからない場合

③②の行程でも受信状況が改善されない場合は、場所を変えて（窓際・2階等）、

GOTO AUTO SCAN を押してください。

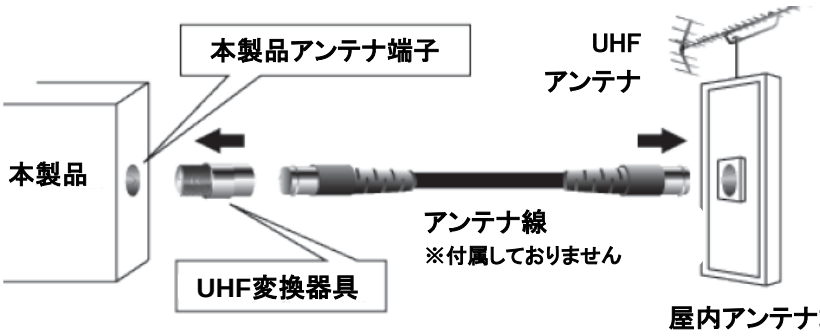


※場所を変える度に GOTO AUTO SCAN を押してください。

②と③の行程を何度か繰返し行って受信感度の良いところを探してください。

家のアンテナで受信する

電波が届きにくい部屋でも、ご家庭のアンテナにつなぐと高感度で受信できます。
付属の「UHF変換器具」を使用して、ご家庭用のアンテナ線をつないでご使用下さい。



設定後、ワンセグが視聴できる場合は本体のチューナーの不具合ではなく電波状況の問題となり製品の不具合ではございません。一部地域や受信環境と使用状態によっては受信できない場合がございます。放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺環境、本機を使用するアンテナの場所や向き、電波状況によっては受信できないこともあります。

※市販のアンテナ線をお使いください。
※ケーブルテレビには対応しておりません。

メニューの操作

メニュー

ワンセグ放送視聴中に、設定 TV SETUP を押すと、画面の左側にメニュー画面が表示されます。
▲▼で項目を選択し、決定 を押します。
●設定画面の表示を消す時は 停止 TV MENU RETURN を押すと、画面が消えます。
※受信できない場合は設定画面を消すことができません。
その場合は 機能切換 ボタンで再生モードを切換えてください。

チャンネルリスト

『チャンネルリスト』をカーソルをあわせ、決定 を押します。
見たい放送局にカーソルを合わせ、決定 を押すと、チャンネルが切り換ります。

チャンネル更新

『チャンネル更新』をカーソルをあわせ、決定 を押します。
新たにチャンネルをスキャンすることが出来ます。

エリア

『エリア』をカーソルをあわせ、決定 を押します。
お住まいの地域または『全域』を選択し、チャンネル検索を行います。

お住まいの地域または『全域』にカーソルをあわせると、都道府県が表示され、決定 を押すと、チャンネル検索が始まります。
地域を選んでもチャンネル検索が正常に行えない場合、『全域』で検索してください。

EPG

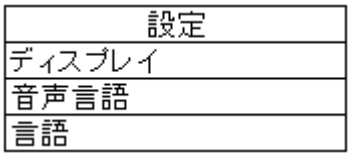
現在視聴している放送局の番組表を表示します。

字幕

字幕放送に対応している番組のとき、字幕を表示するかどうかを選択します。
●オフ　●オン

設定

『設定』をカーソルをあわせ、決定 を押します。



ディスプレー

●正常　●ワイド　●フル

音声言語

音声多重放送に対応している番組の時どの音声を聞くかを選択します。
●主音声　●副音声　●主音声＋副音声

言語

メニュー画面の表示言語を選択します。
●日本語　●English

車載用バッグの取り付け方

1、本体またはモニターを出してください。

本体

モニター

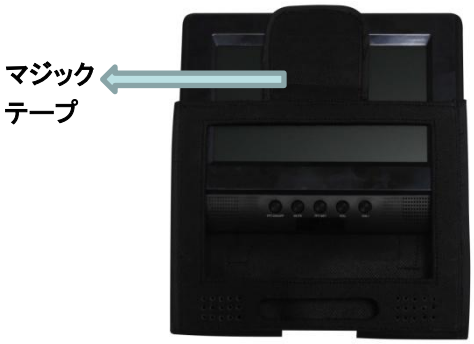
2、ヘッドレストに固定バンドの長さを調節しながら、取り付けてください。

正面　　**背面**

背面

固定バンド

3、マジックテープを開け、本体またはモニターを車載バッグに入れて、マジックテープを付けてください。リモコンで操作するには、本体の受光部に向けてご使用ください。
本体の操作についてはP18～P44をご参照ください。
使用後は外して元の状態にして保管してください。



完成

リモコン受光部

※車内に放置すると、車内が高温になった場合、製品が故障することがありますのでご注意ください。
※ヘッドレストの形状により取付けできない場合があります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
また、一度プレーヤー本体の電源スイッチをオフにしてから、再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、
弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
プレーヤー本体が作動しない	プレーヤー本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合はプレーヤー本体の電源スイッチがONであることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
	内蔵充電池の電力がなくなっている可能性があります。 しばらく充電してから、再度ご確認ください。
ディスクを再生できない	ディスクに傷や汚れが無いことをご確認ください。
	ディスクのリージョンコードがプレーヤーと合っていない可能性があります。リージョンコードの合わないディスクは再生することができません。
	ディスクを表裏逆にセットしていませんか。 印刷のある面が上になるようにディスクカバーにセットしてください。
	視聴制限機能が作動している可能性があります。ディスクの視聴制限の有無と、プレーヤーの設定をご確認ください。
	プレーヤーを冷たい場所から急に暖かいまたは湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源を抜いて、プレーヤーの温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか。 本製品の使用環境は0℃～40℃です。
	DVD-R/RWディスクの場合、ディスクに「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズの行い方については、ディスクに録画を行ったDVDレコーダーやPC等の説明書をご確認ください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
ディスクを再生できない	DVD-RとDVD-RWディスクの場合は、VRモードで録画が行われている必要があります。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。
プレーヤーがリモコンの操作に反応しない	リモコンの電池が切れていませんか。 新しい電池に交換してみてください。
	リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に、信号を遮る物が無いよう注意してください。
	プレーヤー本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合はプレーヤー本体の電源スイッチがONであることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
	プレーヤー本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく動作しない場合があります。 光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
画像・音声が乱れる、出ない	プレーヤーやテレビ/AV機器の電源は入っていますか。
	ディスクに傷や汚れが無いことをご確認ください。
	ディスクは正しくセットされていますか。
	プレーヤーの設定、テレビ/AV機器の設定が正しく設定されていることをご確認ください。
	電波を発生する機器の近くで使用していませんか。
	プレーヤーを冷たい場所から急に暖かいまたは湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源を抜いて、プレーヤーの温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか。 本製品の使用環境は0℃～40℃です。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
画像・音声が乱れる、出ない	消音になっていないかご確認ください。 （消音ボタンを押してみてください。）
	プレーヤー本体の音量ボタンが最小音または消音になっていないかご確認ください。
アングルの切換ができない	再生しているディスクに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切換ができない	再生しているディスクに、複数の音声が記録されていない可能性があります。
字幕の切換ができない・消せない	再生しているディスクに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV機器接続時に画像・音声が乱れる・出ない	プレーヤーの出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	テレビのチャンネルはプレーヤーからの入力に合っていますか。 テレビの説明書をご参照ください。 （多くのテレビではAUX In、Video In、AV Inなどがビデオ入力です。）
	プレーヤーやテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルに緩みなどが無いことをご確認ください。
ワンセグTVに切り換わらない	「機能切換」ボタンを押して、ワンセグTVモードに切り換わるまで数秒要します。その間は画面が黒いままです。
ワンセグテレビが映らない(受信できない)	ワンセグ放送の受信地域であることを確認ください。
	アンテナを接続して電波受信できる位置に設置してください。

製品仕様

型番	EB-XS717
商品名	ツインモニター7インチワンセグポータブルDVDプレーヤー
電源	100-240V　50/60Hz　　DC12V　1.5A
本体サイズ	DVD側:　　約210(W)×35(D)×165(H)mm モニター側:　約210(W)×30(D)×165(H)mm
画面	7インチTFT液晶 16:9　　解像度:480×234 ※4:3PS、4:3LB映像のDVDディスクは非対応となります。
製品重量	DVD側:約655g(バッテリーを含む) モニター側:約328g
推奨動作温度	約0～40度
対応フォーマット	DVD、DVD-R/RW(VRモード/CPRM記録ディスク含む)、 CD、CD-R/RW、MP3、WMA、JPEG、 AVI(最大対応解像度720×480)
インターフェース	USB2.0(USBメモリーのみ対応　最大8GBまで対応) SDメモリーカード、SDHCメモリーカード(最大8GBまで対応)
消費電力	15W
出力端子	DVD側:AV出力端子、イヤホン出力端子、電源出力端子 モニター側:イヤホン出力端子
入力端子	DVD側:アンテナ入力端子、電源入力端子 モニター側:電源入力端子、AV入力端子
スピーカー出力	1.5W×2
充電バッテリー	DC7.4V　1200mAh(DVD側)
充電時間	約4時間　※充電時間は環境により変化する場合があります。
再生時間	約1.5時間　※再生時間は環境により変化する場合があります。
付属品	ACアダプター ×1 、イヤホン×1 、 AVケーブル(長さ:3m、モニター連接用)×1、 ケーブル付きアンテナ×1 、取扱説明書×1、 車載用DCアダプター ×1、車載用バッグ×2、 電源コード(長さ3m、モニター接続用)×1、リモコン×1、 AVケーブル×1、鉄板プレート×1、UHF変換器具×1

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

注意事項【必ずお読みください】

◇ワンセグ受信に関して

◎一部地域や受信環境と使用状態によっては受信できない場合がございます。
◎放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺環境、本機を使用するアンテナの場所や向き、電波状況によっては受信できない場合がございます。
◎車内等でワンセグを受信する場合は、一部地域や地形、構造物により電波がさえぎられ、受信できない場合がございます。
◎電波状態が悪くなると映像が止まったり音声が途切れたりする場合がございます。
◎ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
◎携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合がございます。

◇車載用DCアダプターに関して

車載用DCアダプターを回しながらの挿入や上下左右に振りながらの挿入はアダプターや差し込み口部の故障の原因となりますのでご注意ください。

◇SDカード・USBメモリーに関して

SDカード・USBメモリーの機種、メーカー、年式等によっては正しく動作しない場合がございます。

◇DVD-R／RW、CD-R／RWはディスクの状態や記録状態、記録機器の状態によっては再生できない場合があります。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間（本体）です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

1、誤った使用、不当な修理、改造、分解で生じた故障または損傷。

2、お買い上げ後の落下、故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。

3、火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧使用等での生じた故障、損傷。

4、本書の提示がない場合。

5、本書にお買い上げ日、お客様名、販売名の記入がない場合。

6、一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用）のご使用による損傷、故障。

7、使用時に起きる傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。

8、消耗部品の交換 。

●本書（保証書）は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご指示が無い場合、有償修理となる場合があります。

商品の修理、検査依頼、万が一の初期不良、不具合、商品説明、
操作方法、荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

宮城県仙台市宮城野区扇町　1-7-45

［受付時間］平日　9:00～12:00　13:00～17:00（土・日・祝日は除く）

電話集中している場合は、通話が繋がり難い、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しくださいますようお願い致します。

商品保証書

【商品名】 ツインモニター7インチワンセグ搭載DVDプレーヤー
【型　番】 EB-XS717

お買上日	年　月　日	保証期間	1年間（本体のみ）
お客様ご住所	TEL：		
お客様お名前	様		
販　売　店	印		

お買い上げいただきまして誠に有難うございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認下さい。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

X-STYLE

TEL:050-5812-0253

X-STYLE

この製品についてのお問い合わせ、修理の
ご依頼は下記にご連絡ください。

商品の修理、検査依頼、万が一の初期不良、不具合、商品説明、
操作方法、荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

宮城県仙台市宮城野区扇町　1-7-45

[受付時間]平日　9:00～12:00　13:00～17:00(土・日・祝日は除く)

電話集中している場合は、通話が繋がり難い、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しくださいますようお願い致します。